

問題5
空海(弘法大師)が高野山を開いた後、守護神として丹生都比売神社などにまつられた2人の神様は、何という名前ですか?
答え()明神
()明神

問題4
きのくにでは、古くから観音菩薩をまつるお寺が開かれています。それらのお寺を巡るコースをなんと呼びますか?()に入る数字を答えてください。
答え 西国()ヶ所

問題3
阿氏河荘の農民は地頭の湯浅氏のひどい仕打ちを文書で訴えました。その文書の特徴は何でしょうか?
答え ほとんどの文字が()で書かれています。

問題2
奈良時代の人々が納めた税のうち、成人男性が、地域の特産物を納めるものを何といいますが?
答え()
()
()

問題1
弥生時代になると、3種類の形の土器がみられるようになります。それぞれ何というでしょうか?
答え()
()
()

問題6
熊野地方には、熊野三山という3つの霊地があり、それぞれ中心となる神社がありますが、その名前を書きなさい。
答え
熊野()大社
熊野()大社
熊野()大社

原始・古代1	古代2	中世1	中世2	近代・現代
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____

問題6
熊野地方には、熊野三山という3つの霊地があり、それぞれ中心となる神社がありますが、その名前を書きなさい。
答え
熊野()大社
熊野()大社
熊野()大社

問題7
熊野三山へ向かう熊野古道(参詣道)沿いには、数多くの小さな神社があり、人々はこれらにもお参りしながら熊野へ向かいました。これらの神社は何と呼ばれますか?
答え()

問題8
那智参詣曼荼羅図の中で、熊野那智大社の屋根には、ある鳥がとまっています。その鳥は、熊野の神のお使いとして知られています。それは何という鳥でしょうか?
答え()

問題9
「戦国時代の勢力配置」のパネルを見ると、この時代のきのくにでは、特徴的なことがうかがわれます。それは、どのようなことでしょうか?
答え []

問題10
紀伊徳川家は14代にわたって紀伊藩主をとめました。そのうち2人は江戸幕府の將軍になつています。それは、誰と誰でしょうか?
答え 徳川()
徳川()

問題11
和歌山藩では、1873年の全国徴兵令に先がけて、20歳になった男性を士族・平民に関係なく徴兵する制度が行われました。この制度は、何と呼ばれているでしょうか?
答え ()制

常設展「きのくにの歩み」コース

現在の和歌山県内に、人々が住み始めたのは、今から約3万年前の旧石器時代のことでした。その後、奈良時代からは、紀伊国きのくにと書き表されるようになります。

紀州きしゅうともよばれた紀伊国は、現在の和歌山県に三重県の南部を加えた広い土地でした。

戦国時代の終わりごろ、和歌山城が築かれ、その城下町を和歌山と呼ぶようになり、明治時代以降は、県全体も和歌山という名前になったのです。

【常設展や企画展、2階の展示を見た感想や印象を書いてください。】

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

平成29年7月22日（土）～9月3日（日）の期間、和歌山県立博物館では、

夏休み企画展「のぞいてみよう！えのぐばこ」を開催しています。

ずっと昔の絵かきさんが大事にしていた絵具箱、少しのぞいてみませんか？

江戸時代の和歌山で活躍した画家の道具と、お手本や下書き、完成作品をあわせて展示します。

この企画展でも、ワークシートをご用意しています。

ぜひ、企画展のワークシートにも挑戦してみてくださいね！